

## 【条文・3要素】

<p style="text-align: center;"><b>法文</b>は<b>一見複雑</b>に見えても、伝えたいことは<b>実は単純</b>というケースが多い</p>	
<p>条文</p>	<p><b>第五条</b> (←5条)</p> <p>1 ○○○○○○ (←5条1項) ※なお、1項の番号「1」は原文では略される</p> <p>2 ○○○○○○ (←5条2項)</p> <p style="padding-left: 20px;">— △△△△△△△△△△ (←5条2項一号)</p> <p style="padding-left: 40px;">イ ××××××× (←5条2項一号イ・ロ・ハ…)</p>
<p>条文の 3要素</p>	<p><b>趣旨</b> … この条文は何のためにあるか。その<b>目的</b></p> <p><b>要件</b> … 効果を生じるための<b>条件</b> (「～ならば」「～のとき」)</p> <p><b>効果</b> … 条件が満たされた場合に生じる<b>結論</b> (権利・義務の発生等)</p> <p>&lt;例&gt; 『夜12時になったら、テレビの音量を下げなければならない。』</p> <p style="padding-left: 20px;">12時間になったら</p> <p style="padding-left: 20px;">テレビの音量を下げなければならない</p> <p><b>趣旨</b> 近所迷惑と聴きたい人の利益を調整 (趣旨は通常、条文に示されない)</p>
<p>読むコツ</p>	<p><b>(かっこ書)</b> は一旦無視 → 先に主語・述語、文の骨組みをつかむ</p> <p><b>3要素・5W1H</b> → 誰が、誰に、何を、いつ、どうやって</p>